

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		のこのこ					公表日	令和8年1月28日	
							利用児童数	27	回収数 23
環境・体制整備		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見		ご意見を踏まえた対応
	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	18	5			・のこのこさんの事業所自体は、昔ながらの建物なので間取的に手狭な印象ですが、スタッフの方々が工夫し、できることをしたり戸外に出かける機会を多く持たれているように感じる。行政が多額の金銭的支援をして、新事業所を建てられるとよいと思う。 ・一般住宅のような造り。職員さんの目が行き届く広さ。 ・広々と遊べていると思います。 ・現在は良いですが、成長していくともう少しスペースが必要になってくると思います。		・事業所の移転も含め、検討しております。活動内容によっては公共の施設等をお借りして過ごしております。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	22			1	・見守りがあるので安心です。 ・十分だと思います。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	17	6			・段差などは有るが、たまに早めに迎えに行っても皆居心地よく過ごしており、問題がないと思う。 ・手すり等もついているので安心です。 ・工夫されていて、大人から見ても分かりやすいです。		・バリアフリーの対応については、建物の構造上難しい面がありますが、安全を最優先に配慮してまいります。 ・特性に合わせた空間づくりに今後とも配慮してまいります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	21	1		1	・いろんな物があるので（本など）活動に適していると思います。 ・整理整頓がどの部屋もされて、心地よく過ごせています。		
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	23				・シール貼りなどあるので、良い支援を受けていると思います。 ・子どもに必要なことを考えてくださり、十分な支援を受けています		・職員研修等をつけ、専門性のある支援ができるように努めてまいります。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	23						
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	23						
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	22	1					
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	23				・計画に沿って行われています。		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	23				・長期休みや代休など、一日利用の時は、外での活動が多く、お出かけが楽しみにしている		

	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	21	2			<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども同士はわかりませんが、地区センターや公民館行事に参加したり活動したりできている。</li> <li>・地域の子ども達も利用してる施設や図書館など、何かしらの交流がありそうなところへ行ってくださっています。</li> </ul>	
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	23					
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	23					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	20	2		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・なかなか出席できないが、いつもご案内いただいている。</li> </ul>	・来年度も計画していきます。決まり次第お知らせいたします
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態について共通理解ができていると思いますか。	23				<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要な電話、メールとともに、送迎時にお会いできればお聞きしている。</li> <li>・いつも活動内容を細かく教えてくださってありがとうございます！（本人に聞いても分かりにくいので…◆）</li> <li>・その都度、メールや連絡帳等で共有しています。</li> </ul>	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	23				<ul style="list-style-type: none"> <li>・面談や送迎時、連絡帳を通して等、助言等をいただいています。</li> </ul>	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	23					
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	12	7		3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・私があり今まで興味がなく、そのような会があるのか存じ上げない為。</li> <li>・保護者が交われるイベントや、勉強会の開催など、保護者支援に積極的。</li> <li>・定期的に交流の機会を設けられていて、保護者同士のつながりができ、とても嬉しいです。</li> </ul>	・今年度は保護者交流会を2回開催しました。来年度も二一三の調査を行い検討してまいります。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	21	2			<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつも迅速なご対応をされています。</li> </ul>	
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	23				<ul style="list-style-type: none"> <li>・メール、電話、連絡帳、送迎時などでお知らせいただいている。</li> <li>・十分されています。</li> </ul>	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	20	2		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的な通信を楽しみに見えています。</li> </ul>	・広報誌やSNS等で活動の様子をお知らせしております。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	22	1			<ul style="list-style-type: none"> <li>・十分留意されています。</li> </ul>	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	20	2		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・訓練等、メールで行われています。</li> </ul>	・各種マニュアルを策定し、研修・訓練等を実施しております。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	20	2		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難訓練などが行われているのは、活動報告で聞いています。</li> </ul>	
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	20	1		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・危険なことがあった場合、他の所へ行って活動をしたり柔軟な対応をされています。</li> </ul>	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	22	1				

満 足 度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	23				<ul style="list-style-type: none"><li>・小1～高3まで、長い間通所している。本人にとっても過ごしやすい居場所で、親にとっても安心してお願いできる施設。</li><li>・とても安心しています。</li></ul>	
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	23				<ul style="list-style-type: none"><li>・安心して楽しみに通所しています。</li><li>・子どもに「今日はのこのこ」と言うと少し笑って喜びます。</li><li>・休日でも行きたがるほど楽しみにしています。</li></ul>	
	29	事業所の支援に満足していますか。	23				<ul style="list-style-type: none"><li>・ありがたく思っています。</li><li>・大変満足しています。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・今後とも、安心して過ごしていただけるよう努めてまいります。</li></ul>

事業所名		のこのこ	公表日				令和8年1月28日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	1	・仕切りや座る位置等の配慮をして、安全に過ごしやすいようにしている。	・放デイの設備基準は満たしているが、状況によっては足りない状況がある。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	1	・毎日ミーティングをして、状態に合わせた対応を心がけている。	・同上	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	1	4	・刺激の少ない環境になるよう見直している。	・建物の構造上バリアフリーは難しい。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4	1	・毎日、活動後に消毒・清掃をしている。 ・定期的に備品の点検を行っている。	・事業所内で体を大きく使う活動が難しい場合がある。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	2	3	・特性や様子に応じて環境を設定している	・事業所の移転も含め、検討している。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5		・毎日ミーティングを行い、活動の振り返りや当日の計画をしている。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		・評価表や保護者アンケートを実施し、職員間で情報を共有し、改善点を話し合っている。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4		・毎日ミーティングを行っている。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		5		・今後、検討していく。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5		・外部講師による研修を年4回程度実施。その他、外部研修等も随時参加している。		
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5		・支援プログラムを作成し、ホームページ上で公開している。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5		・保護者アンケートを実施しているほか、送迎時等にコミュニケーションを図っている。 ・日々の様子を記録し、職員間で話し合い計画に反映している。		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5		・計画を作成するにあたって、職員間で意見を出し合っている。		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5		・モニタリングや支援計画作成時に共有している。 ・日々の記録用紙に支援計画が見えるように工夫している。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5				

適切な支援の提供	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5		・一か月単位で計画を立てている。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5		・季節に合った活動を取り入れるように配慮している。 ・児童へのアンケート等を行い、活動に取り入れている。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5			
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	1		・情報共有を徹底する。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5			
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	5		・地域交流に関して充実できるように、計画を立てている。	
関係機関や保護者との連携	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5		・児童の気持ちを聞き取る機会を設け、自分で活動を選択できるようにしている。	
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5			
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5			
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5		・学校と随時、情報共有を行っている。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5			
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5		・保護者の許可を得て、必要に応じて提供している。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5		・外部の講師に依頼し、研修や助言を受けている。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	4	1	・今年度は1回交流を実施。	・時期と回数の検討が必要。

保 護 者 へ の 説 明 等	33	(自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか。	5		・関係機関との会議には必ず参加している。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	5		・送迎時、面談等を通して、共通理解ができるように努めている。	・相談しやすい場所や機会の提供方法について検討する。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	1	・懇親会に相談支援員に来ていただき、相談及び必要な情報提供を依頼した。	・より多くの参加に繋がるよう周知の仕方や研修内容を今後も検討が必要。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5		・契約時に運営規程、利用者負担等については説明している。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5			
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5			
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	3	2	・今年度は保護者交流会を2回開催した。	・ニーズを聞き取り、きょうだい同士の交流の場も今後考えていきたい。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5			
非 常	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5		・年3回の広報誌やSNSで活動内容を発信している。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5			
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4	1		・今後も研修等を行い、徹底していく。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	4	・地域の行事に参加している。	・感染症に配慮しつつ、交流の場が増えるよう検討していく。
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5		・計画を立てて研修・訓練を実施している。	
	47	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5			
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5			
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5		・アレルギーはアンケート等で確認している。	

時 等 の 対 応	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4	1		・計画の確認、研修の実施を徹底していく。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5		・保護者向けの連絡訓練を行っている。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4	1		・定期的にヒヤリハットを確認する機会を設ける。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5		・定期的にオンライン研修や外部の研修に参加している。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5			

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

○事業所名	のこのこ			
○保護者評価実施期間	令和7年11月18日 ～ 令和8年1月23日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	27	(回答者数)	23
○従業者評価実施期間	令和8年1月9日 ～ 令和8年1月23日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年1月28日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動・行事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の長期休みの際には、外出活動や公共交通機関での移動などを計画し、地域で過ごす機会を設けている。</li> <li>・毎月、一週間ごとの活動予定を立てている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域で活動する機会を増やせるよう、情報収集を行っている。</li> </ul>
2	研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講師に依頼し、職員向けの研修や保護者向けの研修会を定期的に開催している。</li> <li>・外部の研修にも随時参加。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修を計画的に実施していく。</li> </ul>

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所の狭さ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建物自体が狭く、活動に使えるスペースが限られている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所の移転を検討。</li> <li>・安全に配慮しつつ、事業所以外で活動できる場所を増やす。</li> </ul>
2	保護者向けの行事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施日が平日のため、土日に比べて参加しづらい。</li> <li>・今年度2回保護者交流会を開催したが、周知が足りなかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎時のコミュニケーション、アンケート等を通して、ニーズの調査や開催内容の検討を行う。</li> <li>・アンケートを取る際には、答えやすいように選択肢もいくつか提示する。</li> <li>・行事の周知方法を検討する。</li> </ul>
3	地域との繋がり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の行事には参加しているが、事業所が狭いため地域の方々を招いての活動は難しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・場所をお借りして、地域の方々と一緒に活動できる企画や、他事業所と合同での行事などを検討する。</li> </ul>